

防災かわら版

第8号

まさかは必ずやつてくる

北海道庁務総部危機対策局危機対策課防災啓発標語

ご挨拶

とかち防災マスターネットワーク

代表 大塚徹

令和と言う年号が馴染み始めました。

平成は初めて戦争が無かつた時代と言われておりますが、大災害が多発した時代でもあります。令和となり戦争が無いことは勿論、災害が皆無であることを望むのですが、人為的な紛争と違い、自然が相手ではそれは努力では防げません。ならば出来うるだけのハーデ対策でも、想定外の災害には無力に等しく、いつ来るかわからない災害対策には無尽蔵のお金もかかります。

それを頭に入れるに公の助けも限りられていると言うことであり、我々ができるることは災害が起きた時、自助・共助であることは周知のことと思います。

その想定外の災害にも減災するべく、防災住民意識向上が防災マスターの役割であることは言うまでもありません。減災に貢献していくではありませんか。本年の会員の皆様の更なる活躍をお祈り致します。



防災対策のカギ

* 令和元年度 7月～1月までの活動実績

月	日(曜)	活動内容	場所	マスター数	参加数
7	25(木)	令和元年度総会	とかちプラザ視聴覚室	24名	27名
7	28(日)	音更町桜ヶ丘西自主防災会防災講座・訓練	音更町雄飛が丘会館	1名	28名
8	25(日)	令和元年度帯広市地域防災訓練	帯広市立帯広第4中学校	3名	860名
9	15(日)	2019オビヒロホコテン	オビヒロホコテン会場	10名	名
9	17(火)	音更町立木野東小学校防災学習	音更町立木野東小学校	2名	100名
10	9(日)	音更町西9区町内会防災講座	木野西区9町内会館	1名	20名
12	16(月)	帯広市親子防災講座「避難所運営ゲーム」Doはぐく	帯広市立緑園中学校	7名	123名
1	25(土)	令和元年度帯広市冬季防災訓練	帯広市立川西中学校	4名	120名

ネットワーク活動への願い

帯広市防災訓練風景

副代表 保前 明美

じよじょの2020年が始まりました。ネットワーク会員の皆様、本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。異常気象の続く中、毎年想定外の災害に見舞われる我が国ですが、自分の身近な所でもいつ起らしても不思議ではありません。

私達はその危機意識を常に持ち、いかにこの時のどうの判断、どうぞの対応が必要とされています。そのためにも私達マスター一人一人が地域の防災リーダーとして活躍出来ることを心から願っています。どうか、皆様本年も会員相互理解を深め、研鑽を重ね、更なる活動へと繋げて行きましょう。よろしくお願いします。

研修部部長 佐藤 春雄

次長 安田 愛子

令和元年、十勝では大きな災害もなく落ち着いた一年でした。令和2年も地域の皆さんのが安心・安全に過ごす事が出来ますよう願うばかりです。しかしながら、災害はいつ起きるか分かりません。

私達は志があつて防災マスターの認定を受けたわけですから初心を忘れる」となく、1の市町村に住んで生活している人達のためにも自学研鑽し最新の知識と行動力を持って、それぞれの地域をサポートできるよう努力して行きましょう。

研修部がお手伝いをさせていただきます。

事業部部長 樋野 義雄

次長 久我 佳子

今年こそは災害のない年になつて欲しいものであります。事業部の任務は、防災イベントの計画・実施で、ホコトン、市の防災訓練などに合わせて防災イベントを実施すること、マスター相互の親睦を図ることなどです。

今年も皆さんの協力をお願いします。経験を積み、研修会等に積極的に参加して共に防災マスターとしてのスキルを上げて行きましょう。

ホコトン活動点描



総務部部長 林 裕美子

次長 安岡 俊博

最近、地域温暖化等の影響か、予想を超える災害

が発生しています。3・11以降各地で地震、豪雨、土砂災害、河川の氾濫等がひんぱんで「自分は大丈夫」「いじは安全だ」と思い込みをした時点で想定外

の災害が来た時にはアラートです。どうか、自分を、家族を、地域を守り、生き延びる為に備蓄品の準備

や地域で開催される防災行事等に参加し、防災減災の知識を学び、「ミニユニケーションを築いて欲しい」と思います。被害を最小限にするには、行動、知識、知恵をつけマスターの方々にはそれぞれの地域の為に積極的に参加していただきたいと思います。



《編集後記》

「防災かわら版」の事をお届けします。

「災害は忘れた頃にやってくる」はもはや死語に近い

昨今、防災・減災活動の絆でつながっている私たち。

この広報誌を作る」との言い出しつゝとして気になつてらる」と。「絆への想い、居てらるかな」「@・①

とかち防災マスター・ネットワーク

北海道胆振東部地震の際、外国人の方々がどのように避難したらよいか分からず困ったことや、ホテルが宿泊客の退室を求めた事案があった等、災害難民が出たことは記憶に新しいところです。

今年は東京オリンピックイヤー。札幌市でマラソン・競歩・サッカーが行われることになり、札幌市は勿論、道内各地に諸外国の方がお越しになる可能性が高くなります。

災害時における訪日外国人避難誘導対応と、英語・中国語・韓国語、ちょっと学んでおきませんか？

STEP1 発災直後

大きな地震などの災害が発生、最初の揺れが収まってから「何が起こったのか」、「どうするか」簡潔に周囲に伝え、緊急避難場所へ誘導します。

① 準備開始

- 備品を用意（メモ欄確認）
- 施設本部に状況確認



② 声をかけ、状況を説明

- ここは危険です。
- 英** It is dangerous here.
デンジャラスヒア
- 中** 这里很危险（這裡很危險）
ジョーアリーヘンウエイシエン
- 韓** 이곳은 위험합니다
イゴンウィホマニダ



③ 誘導を開始

- 私についてきてください。
- 英** Follow me.
ファオロミー
- 中** 跟着我走吧（跟著我走吧）
ゲンジュオウォゾウバ
- 韓** 따라 오세요.
ッタラオセヨ



④ 状況により連携機関に支援要請

誘導や救助などの協力を依頼します。

STEP2 発災からひと段落

地震が一段落するも、余震の恐れや交通機関の運行停止などにより、外国人旅行者が帰宅困難者になることが予想される場合は、地域の指定避難所へ誘導しましょう。また、誘導途中の外国人旅行者はとても不安を感じていると予想されるため、簡単な言語でも声掛けをし、心のケアにも配慮しましょう。

① 案内する指定避難所を確認

- 地域災害本部は、外国人受入が可能な施設へ連絡します。
(連絡がない場合、自治体の災害本部に確認します)
- 避難所までの経路を確認します。

地域災害本部連絡先

【]

② 声をかけ、状況を説明

- 日本語ができる人はいますか？
 - 安全な場所に避難します。
- 英 Flee to a place of safety.
フリー トゥ プレイス オブ セイフティ
中 引导到安全场所（引导到安全场所）
インダオダオアンチュエンチャンスオ
韓 안전한장소에안내합니다
アンチョナン チャンソエ アンネハムニ
ダ



③ 指定避難所への誘導を開始

- 私についてきてください。
- 英 Follow me.
ファオロ ミー
中 跟着我走吧（跟着我走吧）
ゲンジュオウォゾウバ
韓 따라 오세요.
ッタラオセヨ



④ 誘導中、誘導後の声かけ

- あと ○分で到着します。
- 英 We will arrive in ○ minutes.
ワイ ウィルアライブイン○ミネツ
中 ○ 分钟左右(○分鐘後)
○ フェンジョンズオヨウ
韓 ○ 분 남았습니다
○ ナマスムニダ

中 ○ 分钟左右(○分鐘後)
○ フェンジョンズオヨウ